

## 被災地の人づくりや経済活性化に向けた 中長期の復興支援

# 「IPPO IPPO NIPPON プロジェクト」始動!

IPP  
IPP  
NIPPON

あなたの応援が、  
復興への  
一歩になる。



岩手県 上野善晴副知事



宮城県 村井嘉浩知事



福島県 内堀雅雄副知事



7月14日 記者発表

東日本大震災は、各地に想像を絶する甚大な被害をもたらし、その復旧・復興には、多くの労力と時間を要するだろう。経済同友会では、被災地の支援を一過性のものに終わらせないために、中長期の復興支援に向けた具体的な行動として、復興支援プロジェクトを立ち上げた。その名は「IPPO IPPO NIPPON プロジェクト」。企業および個人の応援が復興への一歩になり、真の復興に向けて“一歩一歩”進んでいってほしいという願いが込められている。



# 「IPPO IPPO NIPPON」 —東日本大震災復興支援のための寄付

プロジェクトのロゴマーク。参加企業に  
交付され自由に使用できる。

経済同友会は、中長期的な視点での  
震災復興支援を具体的行動に移すため、  
企業および個人から寄付金を集める  
「IPPO IPPO NIPPON プロジェクト」  
を立ち上げた。

寄付先については、被災地域の声を  
聴きながら、人づくりと経済活性化に  
関係する寄付先を事前に選定する。そ  
の際、寄付金の行き届いていない重要  
な寄付先を探し、震災で保護者を亡く  
された子どもたちへの支援のほか、地  
場産業の将来を担う若者を育成する職

業高校、新事業創造をもたらす研究開  
発を担う大学などから、真に支援を必  
要としているところを寄付先として選  
定する予定である。

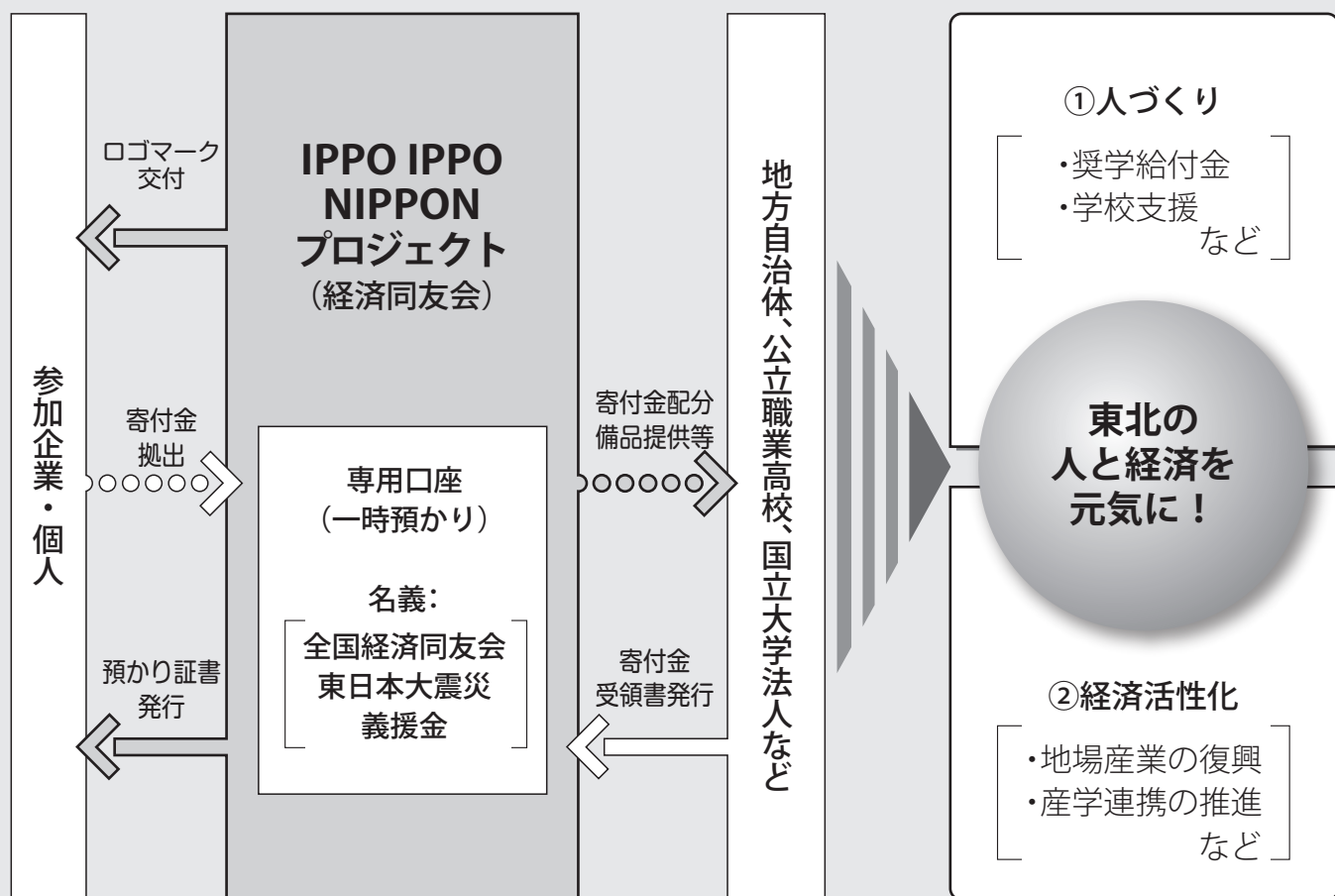
集めたすべての寄付金をきめ細かく  
確実に届けるために、特に甚大な被害  
を受けた岩手、宮城、福島県の岩  
手経済同友会、仙台経済同友会、福島  
経済同友会を含む主な経済同友会の幹  
部や外部有識者などが参加した「プロ  
ジェクト運営委員会」を設置した。ま  
た、事業の透明性を高めるため、監事

による客観的な評価も行う。実際の活  
動は、半年を1期とする計10期5年間  
とし、半期ごとに集まった寄付を届け  
る仕組みである。

7月14日時点ですでに13社が参加を  
表明しており、また、広く一般に本プ  
ロジェクトを周知するため、趣旨に賛  
同する著名人やスポーツ選手がサポー  
ターとして参加している。

今後は、さらに、全国各地の経済同  
友会とも連携し、全国運動として展開  
していく予定だ。

## 組織と寄付金の流れ



■「IPPO IPPO NIPPON プロジェクト」ホームページ: <http://www.doyukai.or.jp/ippo>

■「IPPO IPPO NIPPON プロジェクト」事務局: 藤井・大野

TEL: 03-3284-0316 FAX: 03-3214-6802 e-mail: [ippo@doyukai.or.jp](mailto:ippo@doyukai.or.jp)

# プロジェクト」の特徴 スキームー

## プロジェクトの運営

・本プロジェクトを円滑に実施し、事業の透明性を高めるため、「プロジェクト運営委員会」を設置するとともに、経済同友会内に「プロジェクト事務局」を設置します。

・本プロジェクトの事業内容や会計については、分かりやすい形で公開し、対象商品・サービスをご購入されたお客さまを含め、すべてのステークホルダーの皆さまに、説明責任を果たしていきます。

### プロジェクト運営委員会

#### 【機能】

- ・本プロジェクトの統括、運営・経理に関する事項の決定
- ・寄付金の配分方針・配分先の決定、寄付先事業に関する情報収集

#### 【委員構成】(7月14日現在)

##### 共同委員長

長谷川閑史 経済同友会 代表幹事  
(武田薬品工業 取締役社長)

滝 茂夫 中部経済同友会 代表幹事  
(タキヒヨー 取締役会長)

##### 委員

#### (被災地経済同友会)

久慈竜也 岩手経済同友会 幹事  
(久慈設計 取締役社長)

須佐尚康 仙台経済同友会 常任幹事  
(東洋ワーク 取締役社長)

高山 隆 福島経済同友会 事務局長  
(福島経済研究所 常務理事)

#### (有識者)

中嶋嶺雄 国際教養大学 学長  
増田寛也 野村総合研究所 顧問

#### (各地経済同友会)

木坂俊治 広島経済同友会 総務部会部会長  
(広島信用金庫 リスク統括部長)

末吉紀雄 福岡経済同友会 社会貢献委員会委員長  
(コカ・コーラウエスト 取締役会長)

#### (参加企業)

石井 直 電通 取締役社長執行役員  
小幡尚孝 三菱UFJリース 取締役会長  
柏木 齊 リクルート 取締役社長

以上12名

##### 監事

市原則之 日本オリンピック委員会  
副会長兼専務理事

本田勝彦 日本たばこ産業 相談役

以上2名

### プロジェクト事務局

#### 【機能】

- ・本プロジェクトの運営実務

#### 【組織】

- ・経済同友会事務局内に設置する

#### 【運営経費】

- ・経済同友会予算より、一定額を負担する
- ・その他必要な場合には、プロジェクト運営委員会において、事務管理費の財源について検討する

### 今後の活動予定

(活動期間：2011年9月1日～2016年9月30日／  
1期半年、計10期5年間)

#### ■第1期(2011年9月～2012年2月)

##### 2011年7～8月：

プロジェクト運営委員会で具体的寄付先とその割合を決定・発表

##### 9月～2012年1月：

参加企業および個人(～12月)からの寄付金拠出

##### 2012年2月：寄付先にお届け

#### ■第2期(2012年4月～9月)

##### 2012年4月：

プロジェクト運営委員会で具体的寄付先とその割合を決定・発表

##### 5月～8月：

参加企業および個人からの寄付金拠出

##### 9月：寄付先にお届け

#### ■第3期(2012年10月～2013年3月)

##### 2012年10月：

プロジェクト運営委員会で具体的寄付先とその割合を決定・発表

##### 11月～2013年2月：

参加企業および個人(～12月)からの寄付金拠出

##### 2013年3月：寄付先にお届け

#### ■第4期(2013年4月～9月)

以降は、半年間のプロセスを繰り返し

## 寄付先の選定

寄付先や配分については、寄付金をお預かりする前に、「プロジェクト運営委員会」においてあらかじめ決定する。特に、地域の実情に詳しい被災地域の経済同友会の意見も参考にし、地域に根ざし、「人づくり」「経済活性化」に真に貢献している団体や事業の発掘に努め、きめ細かい支援を行っていく。

当面の優先分野として、例えば、①震災で親を亡くした子どもたちを支える給付金を支給する自治体など、②地域経済を担う人づくりを行う農業高校や水産高校など（実習設備・器具などの復旧）、③新産業創出の核となる大学（被災した実験設備などの復旧）、が考えられます。

### 【候補先】

- 震災遺児・孤児などへの就学支援  
「いわての学び希望基金」、「東日本大震災みやぎこども育英募金」など
- 被災した岩手県、宮城県、福島県内の職業高校（寄付金や備品などの修繕・提供）
- 岩手大学（震災復興支援プロジェクト）、東北大学（災害復興・地域再生重点研究事業）など

## サポーター制度

・本プロジェクトに賛同する著名人（スポーツ選手等）の協力を得て、本プロジェクトや寄付先として選定した団体などの事業を積極的にPRし、国民運動として、「東北の人と経済を元気にする」ことを盛り上げます。

### サポーターからの応援メッセージ



#### 荒川 静香

プロフィギュアスケーター／  
トリノ五輪金メダリスト  
プリンスホテル所属  
宮城県仙台市育ち

この甚大なる災害の犠牲となった方々への追悼の意を表し、被災されている方々へ謹んでお見舞いを申し上げます。復興には長い時間が予測されますが、今出来ることを一つひとつ行い、一日一日の積み重ねが未来へとつながっていくと思います。微力ながらお役に立てよう精進してまいります。



#### 古賀 淳也

競泳（背泳ぎ）選手  
第一三共所属  
震災復興支援サイト  
Volunteer Japan創設メンバー

東北地方で未曾有の震災が起きてから、4カ月が経ちました。私はあの時、自分になにかできることはないかと考え、被災地に対する直接的な支援団体としてVolunteer Japanという団体を立ち上げました。IPPO IPPO NIPPON プロジェクトも意義のあるものとなることを願っています。そして東北地方が1日も早く復興されることを祈っています。



#### 中村 雅俊

俳優・歌手  
宮城県女川町出身

この度「IPPO IPPO NIPPON プロジェクト」の、「将来を担う子どもたち、若者たちへの支援を」との趣旨に賛同し、サポーターに就任させていただきます。プロジェクト名どおり復興への長い道のりを一歩ずつ。私も微力ながらお手伝いをさせていただきます。



#### 福原 愛

プロ卓球選手  
ANA 所属  
宮城県仙台市出身

甚大な被害を及ぼした東日本大震災からの復旧、復興には長い時間が必要です。しかし、被災された方々にとりまして、早期の復旧、復興は何より求められていることであり、さらに多くの支援が必要とされています。私も「自分に何が出来るか」という思いを持ち続け、被災された方々が一歩ずつ前に進めるように、少しでもお役に立てよう頑張りたいと思います。「IPPO IPPO NIPPON プロジェクト」が多くの方々に賛同され、東北地方の皆さまが元気になれることを心より願っています。

### ■参加企業（7月14日現在）※50音順（皆さまので参加をお待ちしております）

アサヒグループホールディングス、アクセンチュア、住友ベークライト、武田薬品工業、DIC、電通、日本証券金融、バンダイナムコホールディングス、三菱ケミカルホールディングス グループ、三菱UFJリース、森永乳業、リクルート、リコー

### ■税制の優遇措置の適用

お預かりした寄付金は、法人税や所得税の税制優遇措置が適用されます（寄付先により寄付金の全額、または一部が対象となります）。